



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

公益財団法人 友 愛

〒112-0002
東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文天ビル2階

TEL: 03-5684-3188

FAX: 03-5684-3186

E-Mail: you-i@yuai-love.com

http://yuai-love.com

編集人：羽中田元美

隔月1回 10日発行

会 費(4月～3月)

個人／3,000円以上

法人／10,000円以上

第42回通常理事会開催

新体制で活動開始

新たな事業の発展を目指して協議

新体制となつて初の理事会が開催された。新任の鳩山紀一郎理事・小林正枝理事の出席を始め、留任の理事を含め、新たな顔ぶれでのスタートとなった。

今理事会では、現行の事業の進捗状況についての報告の他、国際交流事業・普及啓発活動の新たな発展の方向を探るべく、中国における竹の植林活動について、今後の可能性を検討すべきか否かが熱心に協議された。

2025年8月4日(月)

友愛サロンにおいて、第42回通常理事会が開催された。

いと強く感じています。

本日は、ご参集いただきましてことに感謝申し上げます。早速議題に移りたいと思います。

本年6月任期満了に伴う理事の改選が行われたことから、新たに就任した理事を含め、新体制での初の理事会となった。

冒頭鳩山由紀夫理事長が次の通り挨拶した。

理事長挨拶

皆様には、暑いなかお集まりいただきありがとうございます。私は、常日頃から友愛精神を世界に広めていかねばならないと思っています。例えば、パレスチナとイスラエルの関係です。私共は、こういったテーマに於いても、お互いの考えが違っていても、互いの理解しあつて、認めあつて、尊敬しあつていこうではないか、そういった趣旨を、友愛の理念を、世界に広めていかなければならな

派遺員募集が開始され、10月に選考が終了する。全国の61大学に募集依頼状を送付、またHP上でも募集を開始した。

議長の名指を受け、事務局及び各事業担当理事が、次の通り報告した。

報告事項

事務局／羽中田元美事務局長

2025年6月29日2024年度事業報告等の内閣府への提出完了、及び7月に「東京消防庁防火・防災管理者選任届」を提出。井田理事が責任者となった。

ミャンマー農業指導者育成事業／井田安信理事

ミャンマーから参考になる資料を取寄せて、制作中の小冊子の内容について精査し、農業従事者に分かりやすい表現に直している。

OEJAB派遣事業／西川伸起理事

2025年度OEJAB



鳩山由紀夫理事長



小林正枝理事(新任)



鳩山紀一郎理事(新任)



海方亨監事



井田安信理事(留任)



芳賀大輔理事(留任)



西川伸起理事(留任)



南楚幸信理事(留任)



後藤大智理事(留任)



鳩山由紀夫理事長が議長を務める



出席者
鳩山由紀夫理事長・芳賀大輔理事・井田安信理事・南楚幸信理事・西川伸起理事・鳩山紀一郎理事・小林正枝理事・後藤大智理事・海方亨監事

関連に意見が交わされる理事会

日(土)に行われた「友愛ユニオン納涼会」について説明があった。(次頁に詳細記事掲載)

協議事項

UNDP(国連開発計画)と「グリーン開発とバイオエコノミー統合」が開発中の竹植林を含むプロジェクトについて、運営委員会での検討し、協議を続ける方向での答申が井田理事より報告された。

理事長から、内容を精査するために「意向表明書」に友愛として締結をしたいので協議をお願いすると資料に基づく説明があった。内容の詳細について各理事から質問が寄せられた結果、議長より、それぞれの意見を基に、運営委員会での内容をまとめて検討の上、再度10月の理事会で方向を決めたいと提案があり、理事は全員賛同した。

友愛時評

▼「日本学」の研修プログラムに同行し、高野山を初めて訪れた。弘法大師に高野山を授けた女神を祀る丹生都比売神社から始まるプロダムでは、インドから中国を経て日本の修験道や神仏習合を経て成立した密教の世界観と「利他」の精神に感銘を受けた。宿坊での四〇分の「瞑想体験」では阿字観の実践に努めたが、途中で半跏座を諦める外国人を見ながら、俗世のことばかり考えてしまった。▼ふと、独裁者と宗教の関係が気になった。▼プーチン大統領は、ロシア正教会の最高指導者キリル総主教と親密な関係を築き、ウクライナ戦争への全面的な支持を得ている。同郷で同じくKGB出身ということもあるが、ロシア正教会への信仰は確固としたものらしい。▼習近平体制下の中国では宗教弾圧が苛烈になつていくという。他方で、祖先崇拜は強く、習一族のルーツとされる湖北省襄陽市の庭園「習家池」は聖地となつていく。「中華民族の偉大な復興」も祖先崇拜の延長上らしい。▼金正恩総書記に至っては、国家や社会への思いもなく、ごく狭い範囲の身内しか信じていないようだ。叔父を肅清し、異母兄を暗殺して、世襲された「金王朝」は純化された。▼「抗日戦争八〇周年」記念式典では、この相容れない宗教観を持つ三人の独裁者が並んで親密さを誇示していた。そこにあるのはボス同士の「棲み分け」でしかなく、「利他」の精神のかけらもない。おぞましい「悪の枢軸」により、戦争や民衆の弾圧がこれ以上広がることを願うばかりである。(ヒゲ)

2025.7.12

One Day



友愛ユニオン

勉強会・懇親会開催

アメリカ・台湾からもWebで参加

2025年7月12日(土)
友愛サロンにおいて、友愛ユニオン勉強会・納涼懇親会が開催された。

この会は、新たに友愛ユニオンに加わる候補生の勉強会、2024年度派遣員の報告会を兼ね、年末一度だけではなく、懇親会を開催して欲しいという友愛ユニオンメンバーの要望に応じて開催されたもので、各人の都合で時間差はあったものの、多くの友愛ユニオンメンバーが集い、いつもの楽しい、有意義な時間を過ごした。

また、今年度より理事に就任された、鳩山紀一郎理事も参加してくださり、友愛活動実践の力の源、友愛ユニオンメンバーと楽しく意見交換をした。

Webで台湾からそしてアメリカからも参加があり、久しぶりに近況報告をしながら旧交を温めた。何ととっても今回話題をさらったのは、友愛ユニオン同士での「婚約発表」。ご当人同士は会場に来ることができなかったものの、Webでつないでの衝撃発表は、何よりのニュースとなった。

鳩山由紀夫理事長も、友愛ユニオンからの初のカップル誕生に大喜び。「早く結婚しちゃえばいいのに」と、顔をほころばせていた。

ここでは、友愛ユニオンの懇親会開催の度に発行される写真集『One Day』を全ページご紹介し、友愛ユニオンの活動と、頼もしい若者の集まりについての報告をしたい。

時間を追って順次集まったメンバーもいるので、各ページの登場人物が異なっています。それぞれのページをお楽しみください。

*ご希望の方には、小冊子お送りします。事務局までお申込ください。

*HPにも掲載します。
<https://yuai-love.com>



大阪万博会場から参加



友愛のロゴマーク

左は Y (英語の You) 右は I (英語の I) で You-I (友愛) です。
全体の形は、We (私たち) の W であり World (世界) の W です。
You and I make We and World
あなたと私、私たちが友愛の世界を目指しましょう！

公益財団法人 友愛 <https://yuai-love.com>
〒112-0002
東京都文京区小石川 1-10-13
TEL: 03-5684-3188 FAX: 03-5684-3186
Mail: you-i@yuai-love.com

「One Day」の裏表紙には、毎回必ず、友愛ロゴの説明文を掲載しています。
You and I make We and World を合い言葉に、公益財団法人友愛は活動を続けています。
創設時の「相互尊重・相互理解・相互扶助」友愛三原則は、今も友愛ユニオンに継承されています



こちらの『One Day』をはじめ、公益財団法人友愛の活動は、全てホームページに掲載されています。是非アクセスしてみてください。
<https://yuai-love.com>

写りが鮮明ではないのが残念です。Webでアメリカから参加してくれた友愛ユニオンメンバーと、話題をさらった「婚約発表」した二人の写真です。ちょっとアップしてみました。アメリカから時差を超えて参加してくれた友愛ユニオンメンバーは、娘のマダリンちゃんを紹介してくれました。婚約発表の二人については、ごちそうさまの一言です。



2020年〜22年コロナで中断したOEJAB訪問を大勢で完遂



2019年組OEJAB訪問時。現地で元気に交流。先駆者の存在



韓国／全州大学校ではユニオンメンバー各人の「友愛」をスピーチ



2024年組訪問時には、前年来日した若者が案内してくれました



千代田国際語学院では、多くの若者と旧知の友人のように交流



延世大学校訪問の友愛ユニオンメンバー。スピーチを英語で見事に



70周年記念会で、受付を担当してくれた友愛ユニオンメンバー



2023年組は、とにかく元気をアピール。身も心も跳んでいます

友愛ユニオンについて 友愛活動を実践する若者の集まり

これからの友愛の牽引役として活動に期待

友愛ユニオンは、友愛活動を実践している若者のグループです。

70周年記念式典の折には、受付を担当したり、ご参加の皆様は保冷剤などをお配りしたりして活躍しておりましたので、ご記憶のある方も多いのではないのでしょうか。

友愛ユニオンを構成しているのは、派遣員として姉妹団体であるオーストリア

のエヤップ(OEJAB)を訪問した経験者、友愛からの青年代表として、中国、韓国を訪れて活動した若者達です。全員「友愛とは」

の講義を受け、定期的に開催される勉強会にも参加し、友愛理念の実践、普及に意欲的に取り組んでいます。既に大学・大学院を卒業し、社会人となったメンバーもいますが、仕事の合間をぬって積極的に活動に参

加してくれています。また、評議員(2名)理事(1名)を輩出、財団法人友愛の活動を支援してくれている、頼もしい若手集団です。

これからも年々友愛ユニオンメンバーは増えていきます。そして友愛活動の中心として、様々な事業実施に活躍してくれることと想います。皆様からのご支援をお願いするところです。

2023年組は、とにかく元気をアピール。身も心も跳んでいます

友愛ユニオンの活動に

機関紙『友愛』 600号目前！ あなたの声を募集します

1953年2月に創刊された機関紙『友愛』は、今回お届けした号が596号を数え、まもなく600号の節目を迎えます。（2026年5月号）
機関紙『友愛』の発行を今日まで続けてこられたのは、読んでくださる皆さん、支えてくださる皆さんのおかげです。
600号を迎えるにあたって、皆さんお一人お一人の『友愛』にまつわる思い出やエピソード・写真を大募集します。
機関紙『友愛』に限らず、「友愛」に関する活動の経験、隠れた逸話などなんでも結構です。基本的にテーマは自由！ 例えば・忘れられない記事や写真・「友愛」をきっかけに出会った人や出来事・こんな記事を読みたい！ など、友愛に向けてのご意見をドシドシお寄せください。どんな小さなことでもかまいません。お寄せいただいたご投稿は、今後の紙面で順次ご紹介する予定です。

【投稿方法】郵送・メール・FAX いずれもOKです ＊ご住所・お名前・連絡先のご記入をお忘れなく！
☆貴重なお写真は、現物をご郵送いただくのではなく、コピーしたものをお送りください。
JPG ファイル・PDF ファイルでも大丈夫です。
掲載の折はモノクロになりますのでご了承ください。

【送 付 先】郵便：〒112—0002 文京区小石川1—10—13 公益財団法人友愛 600号係
メール：you—i@yuai—love.com（件名に600号寄稿とお書きください）
F A X：03—5684—3186（24時間受付）

【締め切り】2026年3月末

皆さんそれぞれの思い出で、機関紙『友愛』の600号を創り上げましょう！

ご紹介アーカイブ ～記念DVDのなかから～



友愛青年同誌の表紙。1953年から1954年にかけて発行された。表紙には「友愛青年同誌」という文字と、当時の学生たちの写真が掲載されている。

1953年（昭和28年）から約1年間、私はバリエーション豊か、ユニーク・ド・オートクチュールで服装のデザインを学んだ。新聞、雑誌のデザインに打ち込む一方、「桂由美デザインサロン」を開いた。私の夢は、ファッションのなかでも最もドラマチックなエディングドレスを追求することだった。今でもそのエディングドレスは捨てないが、当時の花嫁は和装が主流で、洋服はわずか3%程度だった。需要がなければビジネスとして成り立たないから、そういう業界が存在しなかった。したがって、生地もアパレルでも手に入らない。白ワイシャツは量産品で、縫製も手作業で縫う。白ワイシャツを縫う人もいないという状況だった。ブライダル専門のデザイナーなど、ビジネスにならないことはわかっていて、幾度もデザイナーなら、お得意様に何回でも縫っていただけた。だが、結婚前は一生に一度しかない、どんなお得意様でも、エディングドレスは一生に一度しか縫っていただくから

これは記念DVDの「データベース」にある創立40周年記念誌『友愛の旗のもとに』の1ページです。写真・内容は見にくいでしょうが、DVDではハッキリと読むことができます。執筆しているのは、世界的デザイナーとして活躍された桂由美さんです。
写真は桂由美さんが、共立女子大学の学生満生雄美子（ご本名）として、日比谷公会堂で開かれた「友愛青年同志会」（公益財団法人友愛の前身）の設立大会で、代表演説している場面です。桂由美さんは、友愛活動を熱心に応援してくださり、亡くなられる最後まで、会員としてご支援くださいました。

公益財団法人友愛

友愛創立 70 周年記念 DVD PC 専用

1 友愛データベース

年表・活動記録・機関紙『友愛』・関連資料



年表
chronology 1953-2023



写真で綴る活動記録
Photograph activity record 2007-2023
(ホームページより)



機関紙『友愛』
Newspaper report 1953-2023
(創刊号) (580号)



資料
Document
「参考資料 40 周年記念誌『友愛の旗のもとに』」

2 映像で綴る友愛 70 年の軌跡『未来につなぐ』

3 創立 70 周年記念楽曲『希望の道』作曲・演奏 渡邊康雄

発行：公益財団法人友愛

編集・制作：1 友愛編集部・(株)出版文化社

2 上垣喜寛・鈴木貫太郎

3 演奏/渡邊康雄（作曲者）

監修：1 川手正一郎 2 戸澤英典

発行年月日：2023 年 4 月 29 日

特別付録

DVD プレイヤー用 Disc

2 映像で綴る友愛 70 年の軌跡『未来につなぐ』

3 創立 70 周年記念楽曲『希望の道』作曲・演奏 渡邊康雄

＊DVDは、パソコン用とDVDプレーヤー用の2枚組です。ご家庭のDVDプレーヤーでご覧いただけます。

＊データベースは、パソコン専用のDVDにのみ収録しております。

DVD2枚組 ケース入り
ご希望の方は事務局まで
会員：送料1,000円
一般：送料3,000円

＊詳しくはお問い合わせください

友愛創立70周年記念DVDセットご案内

動画「未来につなぐ」「友愛70年間の活動を新たな視点でDVDに収録」
創立70周年記念楽曲「希望の道」作曲・演奏 渡邊康雄
機関紙「友愛」バックナンバーの創刊号から585号まで収録
40周年記念誌「友愛の旗のもとに」をデータ化して収録

友愛ホームページのご案内

公益財団法人友愛のホームページでは、機関紙「友愛」で紹介した記事の写真がカラーでご覧いただけます。また、機関紙「友愛」は創刊号から現在の号まで、全てのバックナンバーが掲載されており、印刷も可能です。是非ご利用ください。

<https://yuai-love.com>

スマートフォンはQRコードからどうぞ



◆先日友愛ユニオンメンバーに誘われて、久しぶりに西武球場に行つて来ました。試合はライオンズの勝利、西川理事に奢っていたいたビールも美味しくて、減茶苦茶楽しかったです。球場に通い詰めていた頃、私設応援団の団長の娘さんと、副団長が結婚し、赤ちゃんが産まれました。どうしているかしら、と外野の応援団席を覗いてみたら、当の赤ちゃんは、すっかり逞しい青年に成長し、元気に大きな太鼓を叩いていました。娘さんは、すっかりおばちゃん（失礼）になり、隣でトランペットを吹いていました。「光陰矢の如し」という言葉をしみじみ実感した次第です。（も）